第80回学術講演会開催ご案内

臨床・下顎総義歯の吸着

阿部二郎先生（東京都開業）

2000年に始まったＳ０２０運動は目標を実現する成果をあげ、国民全体の果実表在数は減少しているもの。

下顎義歯が進むわが国では無義歯患者はこれからも存在し続けることが考えられます。そのような状況の中で、日々の臨床において下顎義歯の維持安定に困労をされている先生は多いのではないでしょう。

そこで今回の、無義歯治療に関して大変ご高名な阿部二郎先生を講師にお迎えし、下顎総義歯の収着をテーマにお話をしていただきます。多数のご参加をお待ちしております。なお本講演は、歯科技工士の方々にも非常に有意義な内容となっております。歯科技工士の皆様もふるってご参加ください。
大阪大学歯学部同窓会会長　尾上好伸

無義歯患者を相手に義歯を作ろうとするとき、いつも問題となるのは下顎で、下顎総義歯

がうまくできなければ無義歯治療は成功といって過言ではないでしょう。無義歯患者に苦しい経験をするように、完成義歯患者に口を開く度に移動する義歯を調整する時ほどストレスを感じることはありません。これに対し下顎総義歯が単層すると大変に咬合調整が行

えないので義歯の取付けがうまく良くなく「患者は満足せず」、「患者に満足せ」といった批判をもて

ない成功感を感じます。誰もがうまくいった胸をなぜでろすることがそうならない。下顎に無義歯治療の成功や失敗は、術者の技術と患者の持ち分の条件に左右されます。

一般の下顎義歯患者は、術者の技術と患者の持分の条件に左右されます。

下顎無義歯治療の傾向に下顎総義歯・義歯の臨床テクニックについてお話しし、皆さまで日曜からの臨床にお役に立ちたいと思います。

日時　平成20年3月13日（日）10:00～16:30
会場　大阪大学歯学部会館
定員　120名（定員となり次第 備考よりとさせていただきます）
会費　15,000円（税込代込み）

【申し込み方法】

①先の受付総数に応じて歯科技工士（無義歯治療の受講を志望する方）の参加を

②申し込みは御所属先にご連絡ください。歯科技工士の方は直接参加予定者として、

※歯科技工士の場合は、歯科技工士会の会員証を提出してください。

申込先　大阪大学歯学部同窓会（LIMIndia）1802-04-33510

【問い合わせ先】

〒565-0873　大阪市山田丘1-1-8　大阪大学歯学部同窓会学術講演会係

TEL.06-6875-1399（直通）FAX.06-6875-1333（専用）